

2006 年度

科目名 現代社会と人権（総合講座）	対象学科・学年 文学部日文3回生 教育教福3回生 文学部英語3回生 文学部教福3回生 文学部文財3回生 文学部コミ3回生	担当者 次田 健作
授業テーマ 現代社会と「障害者」問題		
授業の概要と目標 この講義は、現代社会における人権問題から、同和問題、「障害者」問題、在日外国人問題など複数のテーマを設定し、3名の担当者がそれぞれのテーマに沿って講義する総合講座の形式で行われる。 「障害」って何なのだろうか？私たちの社会がもっている、また「あなた」のもっている「障害」や「障害者」のイメージとはどのようなものなのだろうか。「障害者」問題という窓から、現代の社会、労働、教育、医療、そして他ならぬ自分自身を見るとき、それはどんな姿として見えてくるのだろうか。福祉の対象ではなく、また「してもらう、してあげる」の関係ではなく、「障害者」と共に生きていく道筋をどのように歩んでいけるのか、ゆっくり一緒に考えていきたい		
評価方法 レポートの提出。		
テキスト 使用しない。	テキスト 使用しない。	テキスト 使用しない。
参考書 授業中に指示・紹介する。	参考書 授業中に指示・紹介する。	参考書 授業中に指示・紹介する。
授業スケジュール・内容 授業スケジュール・内容 1) 私と「障害者」問題との出会い。 2) データからみる「障害者」——構成・人数・年齢・原因 etc.—— 3) 「障害者」と保育・教育。 4) 「自立」とは何か？——あるいは「弱さ」の強さ 5) 「障害児」の親と家族の生き方に学ぶ 6) 「障害者」の共同作業所のメンバー・スタッフを教室に招き、実際の話を聞く。 7) 改めて「障害」って何なのかを問う。 8) 共に生きる社会を目指して——まとめにかえて——		